

令和7年度 いしこし郷土史講座

あなたも“いしこし”の歴史を学んでみませんか！ 受講料無料

日程・内容

※都合により日程・内容等が変更になる場合もあります。

回	開催日時	講座内容	講師
1	11月19日(水) 9:00～16:15	【移動研修】「多賀城南門」、「多賀城跡 ガイダンス施設」、「東北歴史博物館」等	石越郷土史研究会 二階堂 悟 氏
2	12月23日(火) 13:30～15:00	『戦後80年 石越と戦争』	石越郷土史研究会 二階堂 悟 氏
3	R8.1月27日(火) 13:30～15:00	『葦名三代の芸術』	郷土史愛好家 高 橋 紘 氏
4	2月3日(火) 13:30～15:00	『昭和100年 石越の昭和史』	石越郷土史研究会 二階堂 悟 氏
5	2月17日(火) 13:30～15:00	『日本刀入門』	石越の昔を語る会 小野寺 和伸 氏

○受講申込

11月6日(木)までに石越コミュニティ運営協議会事務局(石越公民館内)へ下記申込書を持参するか、下記の項目を電話(34-2036)又は mail: ishikomi35@aj.wakwak.com、FAX(34-3193)で申し込みください。

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員40名程度(先着順)とし、密接を避けるために多目的ホールで開催します。

○第1回「移動研修」(11月19日(水))のみバスでの移動ですので、定員30名(先着)とします。

申込書に参加・不参加の記入をお願いします。また、特別展観覧料込で参加費は1,000円となります。参加費は当日徴収します。昼食は東北歴史博物館内のレストランで各自自由にお取りいただきます。(※詳細については、裏面をご覧ください。)

主 催:石 越 コミュニティ運 営 協 議 会

----- キリトリセン -----

令和7年度 いしこし郷土史講座 受講申込書

氏 名				性 別	男 ・ 女
住 所	郷 字	行政区		電話番号	
第1回 移動研修 (11月19日開催)	(参 加 ・ 不 参 加) ※いずれかに○を付けてください。				

※この住所・氏名などの個人情報は、講座の連絡用のために利用します。目的外に利用することはありません。

令和7年度 いしこし郷土史講座『移動研修』のお知らせ

講座では、下記により『移動研修』を行います。参加を希望される方は、申込書の参加に○を記載して申し込みください。移動研修はバス移動となりますので、11月19日（水）の『移動研修』のみ定員30名（先着順）とします。

〔※講座申込の締切は11月6日（木）ですが、『移動研修』については定員になり次第締め切ります。〕

記

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | 令和7年11月19日（水）午前9時～午後4時15分 |
| 2 研修先 | 『多賀城南門』・『多賀城跡ガイダンス施設』・『東北歴史博物館』 |
| 3 日 程 | 8：50 受付（石越公民館協駐車場） 9：00 出発 |
| | 10：00 三陸自動車道『道の駅 東松島』 |
| | 11：00 『多賀城跡ガイダンス施設』、『多賀城南門』（見学）
（含む国宝『多賀城碑』） |
| | 12：00 『東北歴史博物館 特別展 宮城に生きる民俗』
暮らしを伝えるモノ語り～（昼食・見学・休憩） |
| | 14：00 『伝統的工芸品ミュージアム』（「仙台筆筒」） |
| | 16：15 石越公民館着（※交通事情等により変更の場合あり） |
| 4 参加費 | 1,000円 ※当日徴収します。（特別展観覧料）◎昼食代は各自負担 |

『多賀城』は、西暦724年に大野東人により創建され、西暦762年に藤原朝鑑により修造されたことが、国宝『多賀城碑』に刻まれています。

『多賀城南門』は、奈良・平安時代に多賀城跡の正面にあった二重門で、今年3月に復元が完了しました。東西10.5m、南北6m、基壇を含めた高さは、14.5mに達します。

多賀城南門を眺める場所に立つ『ガイダンス施設』は、多賀城の歴史と魅力の紹介、市内の主要スポットや観光情報を最新のデジタル技術により提供する施設です。（「2025.4 多賀城NOW」より抜粋）

『東北歴史博物館』特別展（2025/10/11～12/21）「宮城に生きる民俗～暮らしを伝えるモノ語り」

宮城県が半世紀にわたり調査・収集してきた成果を振り返るとともに、県内35市町村が所蔵する民具を一堂に公開し、その魅力に迫ります。（「東北歴史博物館 特別展チラシ」より）

石越から出展されている民具を探してみましょう！